

(資料提供)

月 日	担当館名	電話	担当者
2月17日(金)	県立近代美術館 文化の森企画広報室	電話 088-668-1088 ファクシミリ 088-668-7198	企画交流室 竹内 学芸調査課 吉川、吉原

「所蔵作品展 徳島のコレクション2016年度第Ⅲ期(後半)」

の開催について

- 趣旨** 今年度3回目の所蔵作品展「徳島のコレクション2016年度第Ⅲ期(後半)」について、ご案内します。
- 会期** 2017(平成29)年2月21日(火)ー4月23日(日)
- 会場** 徳島県立近代美術館展示室1・2、ロビー、屋外展示場
- 開館時間** 午前9時30分～午後5時
- 休館日** 毎週月曜日[なお、3月20日(月・祝)は開館]
3月21日(火)
- 観覧料** 一般200円(160円)
高校生・大学生100円(80円)
小学生・中学生50円(40円)
65歳以上で年齢を証明できるものをご提示いただいた方及び身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をご提示いただいた方とその介助者1名は無料。
*()内は20名以上の団体料金です。
・小学生、中学生、高校生は、土、日、祝日、振替休日は、無料となります。
・大学生、一般は、祝日・振替休日は、無料となります。
- 展示の概要** 次の4つのコーナーからなります。
【特集 作品の中の作家】
今回は何らかの形で作家自身が登場している作品を紹介します。それぞれの作品の中に作家がどのような姿で登場しているかに注目してご覧ください。
(出品点数27点)
【20世紀の人間像】
近代・現代の美術を鑑賞する手がかりとして、当館では「人間像」を収集の柱にしています。今回は「よりそう」をキーワードに、人の姿を眺めてみたいと思います。また、ロビーの広い空間では、彫刻の魅力をゆったりとお楽しみいただきます。
(出品点数14点)

(裏面に続く)

【現代版画】

イメージの連続2 開催中～3月5日(日) (出品点数15点)

イメージの連続3 3月7日(火)～4月23日(日) (出品点数14点)

版画制作においては、用いる版画技法の特長と作家のイメージがうまく響き合うことで魅力が生まれ、さらに新しいイメージの可能性が広がります。版画の連作の面白さをご紹介します。

【徳島ゆかりの美術】

今回は、徳島出身の作家たちの作品をご紹介します。(出品点数20点)

このほかに美術館ロビー(6点)、屋外展示場、彫刻の小径に計15点を展示します。

展示数の総計は、111点となる予定です。

都合により内容が変更になる場合もあります。

8. 関連事業

【テーマで知る名品】連続する版画のイメージ

※「現代版画」コーナーの展示解説を行います。

日時:2月26日(日)午後2時～2時45分

場所:近代美術館展示室(2階)

対象:一般

講師:当館学芸員

申込不要、観覧券が必要です。

【テーマで知る名品】作品の中の作家

※「特集」コーナーの展示解説を行います。

日時:3月19日(日)午後2時～2時45分

場所:近代美術館展示室(2階)

対象:一般

講師:当館学芸員

申込不要、観覧券が必要です。

【こども鑑賞クラブ】作家の巻

日時:3月18日(土)午後2時～2時45分

場所:近代美術館展示室(2階)

対象:小学生

講師:当館学芸員ほか

申込不要、参加無料(保護者同伴できます。その場合、保護者は観覧券が必要です)

【えがお！N*CAP!(鳴教子どもアートプロジェクト)】

日時:3月5日(日)午前10時20分～午後3時30分

場所:近代美術館展示室(2階)、ギャラリー(1階)

対象:小学生

講師:N*CAP(鳴門教育大学子ども向け美術ワークショップサークル)

参加費用:無料(保護者参観の場合は観覧料が必要)

定員:30名程度

申込方法:申込が必要です。往復はがきで申込。2月22日必着。

【広報用画像の提供について】

展覧会の広報用として、次の作品の画像を提供できます。

必要な場合はご連絡ください。

提供方法は、画像データの提供となります。使用に当たって、「作者名」、「作品名」、「徳島県立近代美術館所蔵」の旨を必ず表示してください。



作者名：森村泰昌

作品名：肖像(少年1)

制作年：1988年

技法材質：写真、メディウム

徳島県立近代美術館所蔵